

備前市施策評価シート

(平成21年度事業)

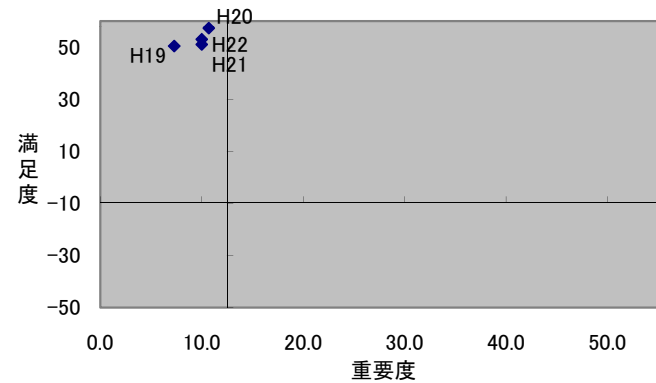
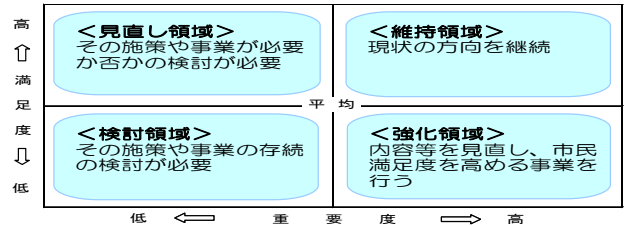
施策名 (小項目)	水資源開発と水利用	コード	作成者	役職	水道課長
		01-01-08	作成者	氏名	高井利広
				電話	0869-66-9793
				このシート作成に要した時間	4.0 時間

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
① 対象と目的 (誰のために、何のために)	市民に安全な水道水を安定供給できるよう、水資源の確保と水源施設の管理を行う。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市は、一級河川の吉井川と二級河川の金剛川を抱え、水源としては恵まれた環境にあります。水道は、市民が健康で快適な生活や経済社会を支える根幹的な施設で、将来にわたり安定した水源を確保する必要があります。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 水源の安定確保 節水対策 	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21	H22
重要度(%)	7.3	10.7	10.0	10.0
満足度(%)	50.4	57.3	51.0	52.9



調査結果に対するコメント、市民の反応等	水道に対する市民の意識は、満足度は高いものの重要度が低い。水道は市民の日常生活に欠かせないものであり、蛇口をひねると常に良質の水が出ると、安心してることが伺われる。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H19	H20	H21		H22	H28
成果指標 水質基準検査の達成率	目標	%	100.0	100.0	100.0	H22	100.0
	実績	%	100.0	100.0	100.0	H23	100.0
	達成率	%	100.0	100.0	100.0	H28	100.0
	ベンチマーク						
参考指標① 水源余裕率	確保水量	m ³	43,250	43,250	43,250	H22	117.0
	日最大配水量	m ³	19,996	20,716	19,135	H23	117.0
	水源余裕率	%	116.3	108.8	126.0	H28	117.0
	ベンチマーク		210団体(給水人口3万人以上5万人未満)の水源余裕率は0~120%に分布している。				
参考指標② 自己保有水源率	自己保有量	m ³	43,250	43,250	43,250	H22	100.0
	全水源水量	m ³	43,250	43,250	43,250	H23	100.0
	自己保有率	%	100.0	100.0	100.0	H28	100.0
	ベンチマーク		全量が自己保有水源				
参考指標③ 配水池貯留能力	目標	日	1.0	1.0	1.0	H22	1.0
	実績	日	1.2	1.2	1.2	H23	1.0
	達成率	%	120.0	120.0	120.0	H28	1.0
	ベンチマーク		(業務指標)需要と供給の調整及び突発事故のため0.5日分以上				

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									施策への 貢献度 ☆☆☆☆ ~ ☆	経費の 性質 義務的 経常的 その他
				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		
1 水源管理事業	B	水源施設維持管理事業	単市	53,303	17,863	2.01	54,298	14,641	1.56	50,441	13,287	1.44	☆☆☆☆	その他
		水源保護審議会運営業務	単市	221	200	0.02	-	-	-	-	-	-	☆	義務的
		岡山県広域水道企業団運営経費等負担金	法定	10,165	0	0.00	10,195	0	0.00	10,154	0	0.00	☆	義務的
		吉井川坂根堰管理負担金	法定	6,045	0	0.00	4,560	0	0.00	4,532	0	0.00	☆☆	義務的
		八塔寺川ダム管理費等負担金	法定	4,923	0	0.00	744	0	0.00	686	0	0.00	☆	義務的
		吉井川下流水利用連絡協議会会費	内部管理	23	0	0.00	23	0	0.00	23	0	0.00	☆	経常的
		吉井川坂根堰利水者協議会	内部管理	30	0	0.00	30	0	0.00	30	0	0.00	☆	経常的
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成19年度			平成20年度			平成21年度				
				74,710	18,063	2.03	69,850	14,641	1.56	65,866	13,287	1.44		

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
岡山県広域水道企業団	水質管理事業	県内の水道用水供給事業に関する共同処理する目的で設立され企業団で水源開発事業や共同水質検査等を実施している。

⑧ 施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
<成果指標の妥当性> 1 施策の目的・成果を表現しているか?	4	水道水の水質基準に適合させ、人の飲用に適する水として、安全で快適に利用できる水道水を生産し、安定供給するため成果指標は妥当である。	
<事業構成の妥当性> 2 手段は最適か?	3	安全な水道水の安定供給するためには、事務事業構成は適当である。	
<施策の有効性> 3 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	4	水質の安全と水源の確保の成果指標は達成しており、今後も維持は可能である。	
本年度(H22年度)取組内容 (課題解決状況)		職員の水道技術の承継と一部業務の民間委託について調査を実施する。	
翌年度(H23年度)取組目標		安全な水道水の安定供給と事業運営の効率化を行う。	
二次評価者コメント 役職 上下水道部長 氏名 樽家 真佐人		市民に、安全でおいしい水を安定的に供給するため、基本計画に基づいた施設更新を水道事業の経営状況を考慮しながら実施していくとともに、経営の効率化、コスト削減を図るためにも委託可能な業務から外部委託の導入を早急に検討すること	
		基本施策への 貢献度 4 やや高い	